

新しい年 未来に向かって進みましょう



年頭のごあいさつ

石巻市長 土井 喜美夫

明けましておめでとございます。
市民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

石巻市は、今年、合併して3周年を迎えますが、私たちの住む石巻は、昔、「日高見国」と呼ばれていたことが日本書紀の中に記述されています。北上川の「北上」は、この「日高見」に由来すると考えられています。

そのような大昔から、一時も休むことなく連続として、この地で人々の生活が営まれ、今日があります。

私たちは、先人から受け継いだこの美しい郷土を、市民の皆様と共に、「笑顔と自然あふれる元気なまち」として次の世代にしっかりと伝えて行かなければなりません。

人は、決して一人で生きているわけではありません。先人や現在の人、そして将来の人とのつながりによって生かされています。私たちは、そのことに心から感謝するという気持ちを忘れてはなりませんし、それは、人を信じること、人を愛することにつながっていくのだと思います。

行政についても同様で、現在の市民だけではなく将来の市民の皆様からも信頼されるまちづくりを進めていかなければならないと考えています。

さて、本市の財政状況は、国による地方交付税などの大幅な削減により、極めて厳しい状況となっておりますが、総合計画の着実な推進を念頭に置き、高齢者などへ配慮した施策や子育て支援、防災対策などの安全・安心の住みよいまちづくりに重点的に取り組むなど、思いやりとメリハリのある行政運営を心がけていくつもりです。その一方で、行政評価に基づいた事業の見直しや施設の統廃合に取り組みとともに、不用財産の売却など歳入を増やす努力も必要であると考えています。

少子高齢社会の到来に加え、厳しい財政状況など、これから困難な時代に入ります。しかし、市民の皆様方のお力をお借りし、これを超えて参りたいと考えていますので、何とぞよろしくお願いたします。

結びに、本年が皆様方にとりまして、すばらしい一年となりますことを心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

平成20(2008)年は、4年に一度のうるう年で、夏のオリンピックが北京で開催されます。石巻地域では、これまで有料だった、三陸自動車道の石巻河南インターチェンジから鳴瀬奥松島インターチェンジまでの区間が無料となります。また、1市6町の合併から満3周年となり、4月には3周年記念事業が行われます。

既存住宅でも、火災警報器の設置が義務化され、市内でも5月末日までに設置する必要があります。皆さん準備していますか。

さて、今年は、十二支の始まりの子年であり、また、平成も20年となりました。そこで子年生まれと平成元年生まれの市民の方に今年の抱負を伺いました。

子年生まれ



武山 未玖さん

**目標目指して
がんばります!**

走ることが大好きで始めた陸上。4年生から河北陸上スポーツ少年団に入部しました。

今年の目標は、100mを13秒台で走れるように一生懸命頑張ること。週3回の練習はつらく、厳しいですが、目標を目指して頑張っているいい成績を残したいです。

また最上級生の6年生となるので、下級生のお世話をしたり、友達と仲良く小学校での思い出をいっぱい作りたと思います。勉強も運動に負けないように頑張りたいと思います。



子年生まれ



伊藤 達也さん

**“仲間”と共に、
明るく楽しい
年に!**

高校時代の気の合う仲間「四七年會」という会を結成して約10年。以前は、ことあるごとに集合して地域の活性化に一役買っていた(?)のですが、最近は集まる機会がめっきり減ったせいもあって、仕事の傍ら週に1回スポーツ少年団のラグビーチームを教えている、平穏な日々を過ごしています。

今年は12年周期で巡ってくる自分達の干支ということで、“眠れる獅子”達を呼び覚まし活気に満ち溢れた1年にしたいと思っています。

平成 **元**年生まれ



及川 まりさん

**大学進学を
目指しています**

最近特に関心があることは、一生懸命働いてもお金があまりもらえない、正社員にもなれないし働くところもなかなか見つけることが出来ないという、ワーキングプアが社会問題となっていますが、今はこのような社会がとても心配で、大学への進学を希望する理由のひとつにもなっています。

大学に入学したら勉強はもちろんがんばりますが、友人関係なども大切に、視野を広げて周りのことにも関心を持つことを今年の目標に掲げ、平成20年という節目の年を新たなスタートとして、目標に向かって努力していきます。

平成 **元**年生まれ



佐々木 侑さん

**今年は就職の年
がんばるぞ!**

明けましておめでとうございます。飯野川高校に学んで3年がたちました。あっという間に卒業の年になりました。

僕はこの2008年に、永く住み慣れた河北を離れ、愛知県名古屋で就職することになりました。僕の会社は、鉄材加工会社です。正直言って、友達や親から離れるのは辛いけど、いろいろな技術を身に付け、新社会人として会社の必要な人材になれるよう頑張りたいと思っています。

